



## ◆巻頭言

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

昨年は「令和」という新しい時代を迎えましたが日本列島地震、台風、豪雨と自然災害が多発し、甚大な被害が発生しました。その被災者の生活再建、復興への取組は大変なものと思われまます。何かお手伝いをしたいと思うのですがなかなか出来ておりません。

今年はそんな災害の無い穏やかな年にしたいものです。しかし、その天災の要因の一つに地球温暖化があると言われていいます。地球温暖化は直ちに解決、防止出来るものではありませんからこれからは必ずそういう気象現象が毎年襲来するものと見做さなければなりません。また、さらに温暖化が進めば災害は拡大するものと思われまます。そのためには何をしなければならぬかです。危険が来るとわかっているのに無防備はありません。「災害への備え」が重要です。「自分の命は自分が守る」ということです。防災用具、食品等の準備はさることながら豪雨や大型台風が近づいた時にはいち早く安全な場所に避難することです。

人間には異常を伝える情報があっても自分にとって都合の悪いことは無視したり過小評価してしまい「自分は大丈夫」「まだ大丈夫」「今回は大丈夫」「自分の家は心配ない」などと思込んでしまう心理が備わっているとされております。これにこだわると逃げ遅れによる大きな災害に繋がります。災害の警告が出たら、空振り覚悟で直ちに行動することが大事です。

天災への対処方法は余裕ある早めの「災害の備え」で被害を最小限に止めるしか方法はありません。

「天災は忘れたころにやって来る」という言葉がありますが、これからは能動的に「天災は忘れずに毎日の生活に生かし楽しむこと」だと思ひます。

昨年は樹林地部会の活動も台風、大雨などで影響を受けましたが無事故で頑張りました。

今年もワンチームになって「安全マニュアル、安全作業」を守り、大いに楽しみましよう。

佐谷 光雄

## ●令和2年1月・2月の活動予定

※原則、小雨決行です。中止の場合は緊急連絡網（am7時頃）で連絡致します。

## 1) 1月12日(日) 9時半～14時半

・集合場所：池の下倉庫

・活動内容：安全祈願祭と保全作業

・作業内容：チェーンソーの目立てと整備

：年度始めの安全祈願祭（ランドマーク大島桜前で）

：B地区でのチルホールの実習

：自然体験教室用作業台の製作（間伐材の玉切り）

：1月26日公田竹林での竹細工部材の切り出し数量の打合せ

：1月26日使用器具の搬送者の選任

※ お願い 簡単に細工できる竹細工を各自検討してきて下さい。

・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、剪定バサミ）、お弁当、飲料水、その他必需品。

【持参器具】チェーンソー、チルホール、救急箱、シート、作業旗、

## 2) 1月26日(日) 9時半～14時半

・集合場所：公田竹林西駐車場

- ・活動内容：竹林の整備と自然体験教室の準備
- ・作業内容：竹林の保全・整理（密集竹、枯竹、老竹の除伐）
  - ：竹細工用部材の切り出しと加工
  - ：竹材、竹細工部材の搬入（栄区役所へ）
- ・持ち物：常備具（竹ノコ、手ノコ、剪定バサミ、ナタ）、お弁当、飲料水、他
  - 【持参器具】救急箱、シート、ダンボール

### 3) 2月1日(土) 9時～14時半

- ・集合場所 男性陣（公田竹林西駐車場）、女性陣（本郷地区センター）
- ・活動内容：自然体験教室の運営
- ・持ち物：常備具（竹ノコ、手ノコ、剪定バサミ、ナタ）、ナイフ、手袋、ヘルメット
  - ペンチ、お弁当、飲料水、他
  - 【持参器具】救急箱
- ・日程：9時集合 体験教室の分担決め
  - 9:30～10:45 竹の伐採実習
  - 11時～12時 区役所で箸作り
  - 12時～12:45 昼食(女性陣お手製の豚汁付)
  - 12:50～14:30 竹細工教室
  - 14:40より片付け
- ・新年会（親睦と鋭気を養いましょう）
  - ・場所 大船 寿司居酒屋『海福』本店

### 4) 2月9日(日) 9時半～14時半

・集合場所：池の下倉庫

- ・活動内容：植樹用実生樹の掘採りと根鉢作り。
- ・作業場所：中尾根作業エリア
- ・作業内容：コナラ・クヌギ・ムク・ニレの実生樹の掘採り
  - ：掘採り木の根鉢作りと仮植
  - ：移植樹への添え木（竹材）造り
  - ：中尾根の風倒木の整理
  - ：2月15日臨時活動へのメンバー選出
- ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、剪定バサミ）、弁当、飲料水、その他必需品。
  - 【持参器具】作業旗、シート、チェーンソー、救急箱、ロープ、スコップ、鍬
  - 根巻き布、麻紐

### 5) 2月15日(土) 8時半～14時半(臨時活動)

・集合場所：池の下倉庫

- ・活動内容：民有地での伐採作業（部会活動費の捻出）
- ・作業場所：東京都城南島、ダイドウ冷蔵所有地内
- ・作業内容：立木の伐採
  - ：植木の芯止め
- ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、剪定バサミ）、ヘルメット、弁当、飲料水、他
  - 【持参器具】チェーンソー、救急箱、ロープ、燃料

### 6) 2月23日(日) 9時半～14時半

・集合場所：池の下倉庫

- ・活動内容：申請地での残務作業
- ・作業場所：道場丸エリアと中尾根エリア

- ・作業内容：アオキ・シロダモ・罹患木・枯れ木の除伐。
- ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、剪定バサミ）、弁当、飲料水、その他必需品。

【持参器具】作業旗、シート、チェーンソー、救急箱、ロープ、チルホール

(令2年3月・4月号の原稿に関し、上記活動報告は酒巻氏、巻頭言は高嶋氏、リレートークは武内氏です。原稿の締め切りは令和2年2月25日(水)枝村氏迄宜しくお願いします)作業を欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄。

### 【樹林地部会 活動日誌】

報告者 小嶋泰家

令和元年11月10日(日)晴 9:30~13:30 旧研修地下の倒木等の処理

参加者： 渡邊、渡部、浅見、三島、高嶋、石渡、武内、竹内、山田、高、佐谷、山上、枝村、小嶋、伊藤、計15名 ポラ塾より中塚、近藤。

- 作業前、チェーンソーの目立てを実施。
- 旧研修地で、台風15号、19号による倒木等の整理にあたり、チェーンソー4台持参。2班に分かれて効率良く玉切り、除伐を行い、その処理本数は20本を越した。
- いつものように笹やアオキを整理し、林床整理。



倒木だらけ



チェーンソーが大活躍



下草刈り

令和元年11月30日(土) 9:30~14:30 3部合同コイタチ川沿いの除伐

参加者： 渡部、三島、酒巻、高嶋、佐谷、小宅、長谷川、山上、戸賀澤、伊藤 計10名  
横浜レンジャーズ10名、ポラ塾生、水辺、生き物等総勢30名弱。

- 10時レンジャーズの到着を待って作業開始。3班に分かれ、池の下~市民の森入口看板迄除伐を行った。大勢での作業効率良く、12時に終了。昼食後、チェーンソーと草刈り機2台持参し、尾根道、大丸広場へ抜ける散策路の草刈りを行って14:30終了。



レンジャーズも長靴持参



相変わらず倒木整理



大丸広場上の草刈り

令和元年12月8日(日)晴 9:30~13:00

参加者： 武内、竹内、小嶋、枝村、渡邊、渡部、戸賀澤、佐谷、三島、酒巻、山田、高嶋、浅見、伊藤 計14名

○9:00 作業前、チェンソーの目立てを実施。

○9:30～ラジオ体操後、大丸広場経由旧研修地下へ移動。チェンソー4台持参。

効率良く作業をすすめ、相当数の倒木杉の整理を行った。12:30 終了。

昼食時打ち合わせ。来月予定など連絡事項を話し合った。



向いの斜面も整理する予定



チェンソーは欠かせない



まだまだ倒木ある

### ◆ リレートーク

2019年の一文字は「令」に決まりましたね。元号が「平成」から「令和」に代わってから9ヶ月あまり、少しは慣れた気がします。

今年を振り返るとやはり台風被害の大きさ、特に山の被害が気になります。登山もしている関係もあって、山の被害状況も様々だと感じています。丹沢、高尾、奥多摩、秩父、南アルプス、千葉と被害状況を聞きますが、やはり我々のフィールドワークである瀬上も含まれる三浦半島や千葉の被害が大きいようです。

千年、万年の長さで考えると山は形を変えて行くものかもしれませんが、今のこの時代の景色や生態系を大切に維持できていけばと考えます。

2020年が始まります。今年も元気に体に気をつけて、ボランティアに頑張ってください。行きましょう。（2020年はもっと参加します！）

高

### ◆ 編集後記

台風19号の影響で24時間雨量1000mmを超えた箱根へバスハイク(11/14)。大型バスが通れる道は順調であったが、所々崖崩れの跡が目撃された。未だに箱根登山鉄道は不通である。

目的地のポーラ美術館を建てるに当たってヒメシヤラの北限である事、森を破壊する事など、相当反対運動があった事を友人から聞いたが、美術館の説明では森に埋もれた様に設計した、だから斜面を生かしているのだと。

帰路500羅漢を見に寄ったお寺で何ともその表情に癒された。

本当に新しい年が災害の無い年であるように祈る。 伊藤

